

第14回 日本建築学会中国支部 建築文化賞

後援

日本建築家協会中国支部
日本建築構造技術者協会中国支部
空気調和・衛生工学会 中国四国支部
建築士会（中国地方各県）
建築士事務所協会（中国地方各県）

■表彰目的

中国地方の建築文化の発展に顕著な貢献が認められる活動に対して表彰し、
広く地域文化の発展と建築文化に対する意識の高揚を図ることを目的とします。

■表彰対象

表彰は「建築作品」や「人物・団体」を対象とします。
ただし建築作品部門の①～⑤については、中国地方で創作されたもののうち
完成後3年以上かつ8年未満のものを対象とします。（2009年4月～2014年3月の5年間に完成）

「建築作品部門」

- ① 意匠 周囲の景観に調和し、意匠性、独創性に優れている建築作品
- ② 住宅 地域の特性を活かし、意匠性、独創性、居住性に優れている住宅
- ③ 構造 斬新で独創的な空間を創出するなど、技術的、構造的に優れている建築作品
- ④ 環境 環境への負荷の低減、自然との共生など地域環境の保全に優れている建築作品
- ⑤ 施工 特殊な工法を用いるなど、施工技術の向上に貢献し優れている建築作品

「人物・団体部門」

個人や地域の活動・貢献などにより、中国地方の建築文化の発展に貢献したと
認められる活動や業績

■応募資格

建築作品部門の応募者は、作品の設計者、施工者、施主又は関係者である、個人、団体、企業、
地方公共団体等を含む広い分野を対象とし、中国地方に在住するものとする。
人物・団体部門の応募者は、中国地方に在住する個人、または同地方に所在する団体、企業、
地方公共団体等とする。なお両部門とも本会会員に限定しません。

■応募手続

- ・ 応募要領の請求 平成29年8月1日（火）～ 9月8日（金）
裏面「応募要領請求書」に記載の上ご請求下さい。
折返し、詳しい応募要領をFAXまたはメールでお送りします。
- ・ 提出期限 平成29年9月22日（金）午後5時まで必着
- ・ 応募費用 無料

その他

- ・ 過去に応募した建築作品や人物・団体は、原則として再応募できません。
ただし、新たな内容が付加された場合は再応募できます。
- ・ 過去に日本建築学会賞（作品）を受賞、日本建築学会作品選集に掲載された作品は応募できません。
- ・ 提出された図書等については、広報等の後に返却します。
- ・ 応募者は必要に応じて、応募することについて、事前に設計者・施主等の関係者に同意を得て下さい。
- ・ 選考委員が直接携わった活動等は受賞の対象外とします。

□問合せ・資料請求

一般社団法人日本建築学会中国支部

〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ5F
TEL : 082-243-6605 FAX : 082-244-3840
e-mail : aij-chugoku@sirius.ocn.ne.jp

日本建築学会中国支部宛 FAX : 082-244-3840でお申込ください。
折返し応募用紙・応募要領をお送りします。

☆29年度中国建築文化賞 応募要領請求書

フリガナ 応募者（候補者） 氏名	
会員種別 ○で囲んでください	日本建築学会 個人会員 (No.) 日本建築学会 法人賛助会員 会員外
推薦者氏名 (人物・団体部門で他薦の場合)	
送付先 (人物・団体部門で他薦の場合は 推薦者の連絡先)	名称（勤務先等） 住所：〒 TEL： FAX： e-mail： *FAXまたはメールでお送りしますので、必ずどちらかをご記入下さい。
応募分野別 (いずれか一つに○)	・建築作品部門（ 意匠 住宅 構造 環境 施工 ） ・人物・団体部門
対象作品名 もしくは 人物・団体名	

* 参考：これまでの受賞作品

第13回（H28年度） 該当なし

第12回（H27年度） 該当なし

第11回（H26年度）

- 「ワンデーエクササイズ」による

建築文化・ひとづくり・まちづくりへの貢献（岡山県岡山市） 岡山建築設計クラブ

第10回（H25年度）

- ・楠戸家の継続的再生（岡山県倉敷市） 榎村 徹（(有)榎村徹設計室）

第9回（H24年度）

- ・瀬戸内の家（広島県三原市） 河口佳介（河口佳介+K2-DESIGN）

第8回（H23年度）

- ・川崎祐宣記念講堂（岡山県倉敷市） 門谷和雄・田代真也（㈱竹中工務店）
- ・今の家（岡山県岡山市北区） 神家昭雄（神家昭雄建築研究室）
- ・閉じて開く家（広島県広島市西区） 古本竜一（㈱古本建築設計）

第5回（H20年度）

- ・安田女子大学9号館
- ・北広島町庁舎

第6回（H21年度） 該当なし

第7回（H22年度）

- ・玖珂クリニック研修所
- ・呉の家
- ・新倉敷の家